

平成23年度 第1回岐阜県道路交通環境安全推進連絡会議
「道路交通環境安全調査部会」

■日時：平成24年2月13日（月）15：00～17：00

■場所：岐阜国道事務所 南棟2階大会議室

■参加者：

学識経験者	関西大学教授、朝日大学教授
岐阜県警察本部	交通規制課補佐、課長補佐 交通企画課（代理）係長
国土交通省	岐阜国道事務所副所長、岐阜国道事務所交通対策課課長、 高山国道事務所管理第二課（代理）係長
岐阜県	環境生活政策課補佐

■主な議事内容

【議題1】事故危険区間の追加について

- ・歩道の整備については、歩行者の安全のみならず二次的な危険に対する対策を検討することも重要である。
- ・防護柵の設置においては、ドライバーに動きやスピードを感じられるよう縦のライン（反射テープ等）を入れるよう検討する。
- ・カーブ区間の対策では、大きなカーブのあとの小さなカーブに対する注意喚起が重要である。
- ・事故危険区間の追加（9区間）については、了承する。
- ・なお、今回の追加各区間の対策案については、今後も警察と協議し内容を詰めることとする。

【議題2】現在の取組み状況について

- ・走行速度等の対策効果の事前事後評価については、事前と同様の道路交通環境下において評価することが重要である。
- ・今後の対策効果の評価では、事故の増減だけでなく、ドライバーが感じる「安全性」「安心感」の高まりについても評価していくことが課題である。
- ・現在では把握しきれていないが、統計的な観点では従来の人身事故のみならず物損事故を踏まえた評価をしていくことが課題である。

以 上